

ケアセンター芳川通信

第26号
平成23年10月

秋冷の候、ますます御健勝の事とお喜び申し上げます。台風15号が浜松を直撃し、さまざまな爪跡を残していますが、皆様お身体やご自宅は大丈夫でしょうか？当施設でも職員通用口周辺の道路が冠水したり、正面玄関に吹き付ける雨水が中へ入ってきたりして、対応に追われました。10月に入り、朝晩が特に肌寒く感じるようになってきております。季節の変わり目は体調を崩しやすい時期でもあり、入所の皆様の健康管理に十分に注意してまいります。



納涼祭



8月27日(土)に納涼祭が行われました。昨年と同様、芥田学園・郷土芸能部の生徒さんによる太鼓の演奏が行われ、迫力のある演奏にとっても感動しました。今年は、「やきそば」が初登場し、「おいしいね」と大好評でした。また正面玄関前の屋外スペースに休憩所を設置した為、よりお祭りの雰囲気味わえたのではないかと思います。ボランティアの方も大勢参加して下さいました。特に初めて設置したメイクコーナーでは、きれいにお化粧をさせていただいて、うれしそうな表情が見られました。大盛況のうちに終わる事ができ、楽しい一日となりました。皆様、ご協力ありがとうございました。



ございました。



健康を祝う会

9月19日(祝・月)に1階フロアにて『健康を祝う会』が行われました。ボランティアグループ「咲菜会」による日本舞踊の鑑賞を行いました。

皆様音楽に合わせて口ずさんだりひとつひとつの曲の終わりには大きな拍手を送っていました。今回は、最後の曲で先生と生徒さんの2人で息の合った踊りを披露いただき、とても感動しました。また、踊りの後には咲菜会の皆さんが入所者様一人一人と握手やお話しをしてくださり、あちらこちらでうれ



しそうな笑顔が見られました。



9月17日～9月23日の期間中、当施設において『作品展示会』を行いました。当施設入所者様、通所リハビリテーション利用者様だけではなく、地域の方々の作品も数多く展示させていただき、盛大に行う事が出来ました。つるし雛や絵



作品展示会

画、クラフト工芸などいろいろな種類の作品があり、見る方からは「こんなのを作ってみたい」「売ってくれないかしら」と言う声まで聞かれていました。

地域交流 敬老祝寿会



9月18日(日)に近隣地域の敬老祝寿会があり、看介護部長の小澤とリハビリテーション科長の神村の2名で講演を行わせていただきました。遠州浜地区での講演は3回目となり、今後も可能な範囲でこのような活動を行っていきたいと思います。